

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月16日 7時00分～12時00分		平成23年9月16日 9時22分～9時32分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)	
	試料採取日時刻	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )		倍率 (①/②)
	平成23年9月15日 21時13分～21時43分			平成23年9月15日 21時45分～22時15分			平成23年9月15日 22時17分～22時47分			
検出核種 (半減期)										
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	8.5E-07	0.00	ND	-	2E-03	
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	9.3E-07	0.00	ND	-	3E-03	
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02	
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01	
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03	
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01	
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03	
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02	
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03	
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03	
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02	
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02	
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02	

※ ○.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。  
 ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 ※ 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約4E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約5E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-8Bq/cm<sup>3</sup>。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。  
 本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月17日 7時00分 ~ 12時00分	平成23年9月17日 9時07分 ~ 9時17分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

※ O、OE-Oとは、O、O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月18日 7時00分 ~ 12時00分		平成23年9月18日 9時41分 ~ 9時51分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月19日 7時00分～12時00分		平成23年9月19日 9時48分～9時58分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月20日 7時00分 ~ 12時00分		平成23年9月20日 9時24分 ~ 9時33分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月20日 採取中止		平成23年9月20日 採取中止		平成23年9月20日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	—	—	—	—	—	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	—	—	—	—	—	—	2E-03
Cs-137 (約30年)	—	—	—	—	—	—	3E-03
Nb-95 (約35日)	—	—	—	—	—	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	—	—	—	—	—	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	—	—	—	—	—	—	3E-03
Te-129 (約70分)	—	—	—	—	—	—	4E-01
Te-129m (約34日)	—	—	—	—	—	—	4E-03
I-132 (約2時間)	—	—	—	—	—	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	—	—	—	—	—	—	4E-03
I-133 (約21時間)	—	—	—	—	—	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	—	—	—	—	—	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	—	—	—	—	—	—	1E-02
La-140 (約40時間)	—	—	—	—	—	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月21日 7時00分~12時00分		平成23年9月21日 9時29分~9時39分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	4.5E-07	0.00	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月21日 採取中止		平成23年9月21日 採取中止		平成23年9月21日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	—	—	—	—	—	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	—	—	—	—	—	—	2E-03
Cs-137 (約30年)	—	—	—	—	—	—	3E-03
Nb-95 (約35日)	—	—	—	—	—	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	—	—	—	—	—	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	—	—	—	—	—	—	3E-03
Te-129 (約70分)	—	—	—	—	—	—	4E-01
Te-129m (約34日)	—	—	—	—	—	—	4E-03
I-132 (約2時間)	—	—	—	—	—	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	—	—	—	—	—	—	4E-03
I-133 (約21時間)	—	—	—	—	—	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	—	—	—	—	—	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	—	—	—	—	—	—	1E-02
La-140 (約40時間)	—	—	—	—	—	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 南防波堤上		福島第一 メガフロート上				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月21日 採取中止		平成23年9月21日 採取中止				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	—	—	—	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	—	—	—	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	—	—	—	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	—	—	—	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	—	—	—	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	—	—	—	—			3E-03
Te-129 (約70分)	—	—	—	—			4E-01
Te-129m (約34日)	—	—	—	—			4E-03
I-132 (約2時間)	—	—	—	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	—	—	—	—			4E-03
I-133 (約21時間)	—	—	—	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	—	—	—	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	—	—	—	—			1E-02
La-140 (約40時間)	—	—	—	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 刻	平成23年9月22日 7時00分~12時00分		平成23年9月22日 9時33分~9時43分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 時刻	平成23年9月22日 10時26分～15時26分		平成23年9月22日 11時18分～15時27分		平成23年9月22日 11時34分～15時41分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—	2.9E-07	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	3.4E-07	0.00	ND	—	ND	—	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—	ND	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—	ND	—	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—	ND	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約6E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約6E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 時刻	平成23年9月22日 10時21分～15時21分	平成23年9月22日 10時31分～15時31分	平成23年9月22日 10時40分～15時40分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—	ND	—	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—	ND	—	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—	ND	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—	ND	—	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—	ND	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月23日 7時00分 ~ 12時00分	平成23年9月23日 9時32分 ~ 9時42分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月24日 7時00分 ~ 12時00分	平成23年9月24日 9時39分 ~ 9時49分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	2.2E-07	0.00	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月25日 7時00分~12時00分	平成23年9月25日 10時04分~10時14分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.3E-07	0.00	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月26日 7時00分 ~ 12時00分	平成23年9月26日 9時21分 ~ 9時31分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月27日 7時00分~12時00分	平成23年9月27日 9時08分~9時18分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	5.5E-07	0.00	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日時 時刻	平成23年9月27日 10時15分~15時15分		平成23年9月27日 9時54分~14時54分		平成23年9月27日 10時01分~15時01分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	5.2E-07	0.00	2.5E-07	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—	4.2E-07	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—	ND	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—	ND	—	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—	ND	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月28日 7時00分～12時00分	平成23年9月28日 9時09分～9時19分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	4.0E-07	0.00	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	7.5E-07	0.00	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月29日 7時00分 ~ 12時00分	平成23年9月29日 9時25分 ~ 9時35分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.2E-07	0.00	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 時刻	平成23年9月29日 10時53分 ~ 15時53分	平成23年9月29日 11時01分 ~ 16時01分	平成23年9月29日 11時10分 ~ 16時10分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	—	7.9E-06	0.00	ND	—	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—	2.8E-06	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—	ND	—	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—	ND	—	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—	ND	—	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—	ND	—	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—	ND	—	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 南防波堤上		福島第一 メガフロート上				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年9月28日 19時00分 ~ 24時00分		平成23年9月28日 19時00分 ~ 24時00分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	3.5E-07	0.00	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日時 刻	平成23年9月30日 7時00分~12時00分	平成23年9月30日 9時14分~9時24分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—			1E-03
Cs-134 (約2年)	2.4E-07	0.00	ND	—			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.2E-07	0.00	ND	—			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	—	ND	—			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	—	ND	—			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	—	ND	—			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	—	ND	—			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	—	ND	—			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月16日 10時40分	平成23年9月16日 10時05分	平成23年9月16日 13時10分	平成23年9月16日 8時10分	平成23年9月16日 7時45分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/2＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		平成23年9月16日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/2＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月16日 7時20分		平成23年9月16日 7時20分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月23日 10時15分	平成23年9月23日 9時50分	対象外		平成23年9月23日 8時05分	平成23年9月23日 7時45分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	6.2	0.10	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月24日 10時00分	平成23年9月24日 9時40分	対象外		平成23年9月24日 8時10分	平成23年9月24日 7時50分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/6＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/6＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		平成23年9月24日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/6＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月24日 7時05分		平成23年9月24日 7時05分		平成23年9月24日 6時35分		平成23年9月24日 6時35分		平成23年9月24日 5時35分		平成23年9月24日 5時35分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/6＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月24日 5時55分		平成23年9月24日 5時55分		平成23年9月24日 6時10分		平成23年9月24日 6時10分		平成23年9月24日 5時55分		平成23年9月24日 5時55分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 5/6＞

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月24日 7時00分		平成23年9月24日 7時00分		平成23年9月24日 6時35分		平成23年9月24日 6時35分		平成23年9月24日 6時10分		平成23年9月24日 6時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 6/6>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月24日 6時15分		平成23年9月24日 6時15分										
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月25日 9時45分	平成23年9月25日 9時20分	対象外		平成23年9月25日 8時00分	平成23年9月25日 7時35分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月25日 8時20分		平成23年9月25日 8時20分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年9月25日 6時50分		平成23年9月25日 6時50分		平成23年9月25日 10時30分		平成23年9月25日 10時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月25日 8時45分		平成23年9月25日 8時45分		平成23年9月25日 9時05分		平成23年9月25日 9時05分		平成23年9月25日 7時05分		平成23年9月25日 7時05分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月25日 9時20分		平成23年9月25日 9時20分		平成23年9月25日 7時30分		平成23年9月25日 7時30分						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月26日 10時40分	平成23年9月26日 10時00分	対象外		平成23年9月26日 8時20分	平成23年9月26日 7時55分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年9月26日 9時30分		平成23年9月26日 9時30分		平成23年9月26日 9時00分		平成23年9月26日 9時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月26日 8時20分		平成23年9月26日 8時20分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月26日 5時05分		平成23年9月26日 5時05分		平成23年9月26日 5時25分		平成23年9月26日 5時25分		平成23年9月26日 5時25分		平成23年9月26日 5時25分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月26日 5時45分		平成23年9月26日 5時45分		平成23年9月26日 5時35分		平成23年9月26日 5時35分		平成23年9月26日 5時50分		平成23年9月26日 5時50分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月27日 10時20分	平成23年9月27日 9時55分	対象外		平成23年9月27日 8時25分	平成23年9月27日 8時00分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月27日 6時00分		平成23年9月27日 6時00分		平成23年9月27日 6時25分		平成23年9月27日 6時25分		平成23年9月27日 6時45分		平成23年9月27日 6時45分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止										
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-									40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-									60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-									90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-									40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-									300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-									10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-									200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-									3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-									300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-									300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-									400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月28日 10時30分	平成23年9月28日 10時10分	対象外		平成23年9月28日 8時20分	平成23年9月28日 7時50分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	6.3	0.11	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/3＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/3＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月28日 採取中止		平成23年9月28日 採取中止										
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-									40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-									60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-									90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-									40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-									300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-									10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-									200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-									3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-									300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-									300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-									400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月29日 10時15分	平成23年9月29日 10時00分	対象外		平成23年9月29日 8時30分	平成23年9月29日 8時00分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	11	0.18	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	11	0.12	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/5＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/5＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/5＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/5＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 5/5＞

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月29日 採取中止		平成23年9月29日 採取中止										
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-									40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-									60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-									90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-									40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-									300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-									10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-									200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-									3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-									300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-									300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-									400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年9月30日 10時05分	平成23年9月30日 9時45分	対象外		平成23年9月30日 8時30分	平成23年9月30日 8時05分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	13	0.22	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	10	0.11	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/3＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/3＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月30日 採取中止		平成23年9月30日 採取中止										
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-									40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-									60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-									90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-									40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-									300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-									10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-									200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-									3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-									300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-									300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-									400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月16日 6時07分	平成23年9月16日 13時30分	平成23年9月16日 6時13分	平成23年9月16日 6時17分	平成23年9月16日 6時20分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—	37	0.62	25	0.42	35	0.58	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	32	0.36	ND	—	35	0.39	56	0.62	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約34Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月16日 6時23分		平成23年9月16日 6時26分		平成23年9月16日 6時28分		平成23年9月16日 6時31分		平成23年9月16日 6時34分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	28	0.47	130	2.2	84	1.4	43	0.72	35	0.58	60
Cs-137 (約30年)	55	0.61	160	1.8	110	1.2	61	0.68	32	0.36	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月16日 6時37分		平成23年9月16日 6時40分		平成23年9月16日 10時30分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—					40
Cs-134 (約2年)	120	2.0	82	1.4	ND	—					60
Cs-137 (約30年)	120	1.3	85	0.94	ND	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約24Bq/L、Cs-134が約31Bq/L、Cs-137が約33Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	対象外		平成23年9月17日 6時11分		平成23年9月17日 6時14分		平成23年9月17日 6時21分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	27	0.45	—	—	86	1.4	90	1.5	120	2.0	60
Cs-137 (約30年)	49	0.54	—	—	120	1.3	96	1.1	150	1.7	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月17日 6時24分		平成23年9月17日 6時27分		平成23年9月17日 6時31分		平成23年9月17日 6時34分		平成23年9月17日 6時36分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	100	1.7	280	4.7	170	2.8	440	7.3	250	4.2	60
Cs-137 (約30年)	110	1.2	300	3.3	160	1.8	500	5.6	300	3.3	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約18Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月17日 6時38分		平成23年9月17日 6時42分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	280	4.7	140	2.3	—	—					60
Cs-137 (約30年)	310	3.4	200	2.2	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月18日 7時05分	平成23年9月18日 14時05分	平成23年9月18日 7時13分	平成23年9月18日 7時13分	平成23年9月18日 7時18分	平成23年9月18日 7時18分	平成23年9月18日 7時22分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	67	1.1	77	1.3	92	1.5	130	2.2	60
Cs-137 (約30年)	42	0.47	78	0.87	94	1.0	130	1.4	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L、Cs-134が約30Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月18日 7時28分		平成23年9月18日 7時32分		平成23年9月18日 7時38分		平成23年9月18日 7時42分		平成23年9月18日 7時46分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	60	1.0	590	9.8	130	2.2	490	8.2	230	3.8	60
Cs-137 (約30年)	78	0.87	690	7.7	170	1.9	560	6.2	290	3.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約21Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月18日 7時48分		平成23年9月18日 7時54分		平成23年9月18日 9時50分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—					40
Cs-134 (約2年)	240	4.0	140	2.3	ND	—					60
Cs-137 (約30年)	330	3.7	150	1.7	ND	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	対象外		平成23年9月19日 6時42分		平成23年9月19日 6時47分		平成23年9月19日 6時49分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	36	0.60	—	—	150	2.5	170	2.8	160	2.7	60
Cs-137 (約30年)	55	0.61	—	—	190	2.1	170	1.9	190	2.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月19日 6時55分		平成23年9月19日 6時58分		平成23年9月19日 7時01分		平成23年9月19日 7時04分		平成23年9月19日 7時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	130	2.2	440	7.3	190	3.2	590	9.8	190	3.2	60
Cs-137 (約30年)	130	1.4	530	5.9	230	2.6	710	7.9	200	2.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月19日 7時13分		平成23年9月19日 7時18分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	360	6.0	190	3.2	—	—					60
Cs-137 (約30年)	400	4.4	210	2.3	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	対象外		平成23年9月20日 7時20分		平成23年9月20日 7時24分		平成23年9月20日 7時28分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	46	0.77	—	—	110	1.8	180	3.0	160	2.7	60
Cs-137 (約30年)	54	0.60	—	—	130	1.4	180	2.0	190	2.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月20日 7時35分		平成23年9月20日 7時40分		平成23年9月20日 7時44分		平成23年9月20日 7時48分		平成23年9月20日 7時52分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	140	2.3	180	3.0	350	5.8	1,300	22	220	3.7	60
Cs-137 (約30年)	180	2.0	250	2.8	410	4.6	1,400	16	260	2.9	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月20日 7時55分		平成23年9月20日 7時58分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	670	11	210	3.5	—	—					60
Cs-137 (約30年)	800	8.9	280	3.1	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	対象外		平成23年9月21日 6時42分		平成23年9月21日 6時47分		平成23年9月21日 6時51分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	—	—	64	1.1	100	1.7	150	2.5	60
Cs-137 (約30年)	33	0.37	—	—	69	0.77	110	1.2	180	2.0	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L、Cs-134が約26Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月21日 6時55分		平成23年9月21日 6時58分		平成23年9月21日 7時03分		平成23年9月21日 7時07分		平成23年9月21日 7時03分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	110	1.8	360	6.0	100	1.7	820	14	93	1.6	60
Cs-137 (約30年)	140	1.6	370	4.1	120	1.3	930	10	97	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	20	0.02	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月21日 7時07分		平成23年9月21日 7時12分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	860	14	150	2.5	—	—					60
Cs-137 (約30年)	1,000	11	170	1.9	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	対象外		平成23年9月22日 6時38分		平成23年9月22日 6時42分		平成23年9月22日 6時45分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	76	1.3	—	—	70	1.2	120	2.0	670	11	60
Cs-137 (約30年)	120	1.3	—	—	120	1.3	120	1.3	760	8.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約21Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月22日 6時49分		平成23年9月22日 6時53分		平成23年9月22日 6時58分		平成23年9月22日 7時03分		平成23年9月22日 6時58分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	85	1.4	120	2.0	100	1.7	2,300	38	100	1.7	60
Cs-137 (約30年)	120	1.3	140	1.6	120	1.3	2,700	30	160	1.8	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	6.5	0.01	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約37Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月22日 7時03分		平成23年9月22日 7時09分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	900	15	120	2.0	—	—					60
Cs-137 (約30年)	1,100	12	170	1.9	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月23日 6時40分		対象外		平成23年9月23日 6時49分		平成23年9月23日 6時53分		平成23年9月23日 6時56分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	—	—	56	0.93	50	0.83	54	0.90	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	—	—	59	0.66	63	0.70	54	0.60	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約18Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月23日 7時03分		平成23年9月23日 7時06分		平成23年9月23日 7時14分		平成23年9月23日 7時19分		平成23年9月23日 7時14分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	54	0.90	66	1.1	89	1.5	1,500	25	90	1.5	60
Cs-137 (約30年)	65	0.72	94	1.0	120	1.3	1,700	19	100	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月23日 7時19分		平成23年9月23日 7時24分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	970	16	170	2.8	—	—					60
Cs-137 (約30年)	1,100	12	200	2.2	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約26Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月24日 6時45分	平成23年9月24日 13時10分	平成23年9月24日 6時55分	平成23年9月24日 7時05分	平成23年9月24日 7時09分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	45	0.75	ND	—	88	1.5	130	2.2	99	1.7	60
Cs-137 (約30年)	61	0.68	ND	—	97	1.1	160	1.8	130	1.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月24日 7時16分		平成23年9月24日 7時20分		平成23年9月24日 7時27分		平成23年9月24日 7時33分		平成23年9月24日 7時27分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	120	2.0	140	2.3	140	2.3	1,200	20	74	1.2	60
Cs-137 (約30年)	140	1.6	150	1.7	150	1.7	1,600	18	160	1.8	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月24日 7時33分		平成23年9月24日 7時40分		平成23年9月24日 12時30分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—					40
Cs-134 (約2年)	650	11	120	2.0	ND	—					60
Cs-137 (約30年)	780	8.7	140	1.6	ND	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約21Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月25日 6時45分		対象外		平成23年9月25日 6時55分		平成23年9月25日 7時02分		平成23年9月25日 7時04分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	26	0.43	—	—	32	0.53	ND	—	ND	—	60
Cs-137 (約30年)	41	0.46	—	—	40	0.44	29	0.32	50	0.56	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約22Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月25日 7時07分	平成23年9月25日 7時11分	平成23年9月25日 7時20分	平成23年9月25日 7時24分	平成23年9月25日 7時20分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	33	0.55	ND	—	ND	—	45	0.75	ND	—	60
Cs-137 (約30年)	29	0.32	ND	—	24	0.27	73	0.81	40	0.44	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月25日 7時24分		平成23年9月25日 7時32分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	95	1.6	120	2.0	—	—					60
Cs-137 (約30年)	83	0.92	150	1.7	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月26日 6時43分		対象外		平成23年9月26日 6時52分		平成23年9月26日 7時00分		平成23年9月26日 7時02分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	—	—	33	0.55	28	0.47	67	1.1	60
Cs-137 (約30年)	34	0.38	—	—	ND	—	ND	—	53	0.59	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約26Bq/L、Cs-137が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月26日 7時06分		平成23年9月26日 7時10分		平成23年9月26日 7時18分		平成23年9月26日 7時20分		平成23年9月26日 7時18分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	36	0.60	28	0.47	51	0.85	26	0.43	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	31	0.34	33	0.37	58	0.64	44	0.49	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約26Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月26日 7時20分		平成23年9月26日 7時30分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	56	0.93	140	2.3	—	—					60
Cs-137 (約30年)	51	0.57	180	2.0	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月27日 6時51分		対象外		平成23年9月27日 7時00分		平成23年9月27日 7時08分		平成23年9月27日 7時11分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	29	0.48	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	60
Cs-137 (約30年)	29	0.32	—	—	38	0.42	ND	—	ND	—	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約26Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月27日 7時15分	平成23年9月27日 7時19分	平成23年9月27日 7時24分	平成23年9月27日 7時27分	平成23年9月27日 7時29分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月27日 7時32分		平成23年9月27日 7時37分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	ND	—	28	0.47	—	—					60
Cs-137 (約30年)	38	0.42	ND	—	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約29Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時03分		対象外		平成23年9月28日 7時11分		平成23年9月28日 7時18分		平成23年9月28日 7時20分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	ND	—	—	—	36	0.60	ND	—	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	32	0.36	—	—	33	0.37	ND	—	120	1.3	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時25分		平成23年9月28日 7時27分		平成23年9月28日 7時34分		平成23年9月28日 7時36分		平成23年9月28日 7時39分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	31	0.52	25	0.42	35	0.58	65	1.1	46	0.77	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	31	0.34	36	0.40	99	1.1	29	0.32	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時41分		平成23年9月28日 7時47分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	61	1.0	37	0.62	—	—					60
Cs-137 (約30年)	73	0.81	53	0.59	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月29日 6時36分	平成23年9月29日 12時40分	平成23年9月29日 6時39分	平成23年9月29日 6時45分	平成23年9月29日 6時47分	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	23	0.38	23	0.38	67	1.1	57	0.95	86	1.4	60
Cs-137 (約30年)	28	0.31	ND	—	86	0.96	79	0.88	89	0.99	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月29日 7時01分		平成23年9月29日 7時02分		平成23年9月29日 7時17分		平成23年9月29日 7時18分		平成23年9月29日 7時28分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	92	1.5	94	1.6	73	1.2	80	1.3	66	1.1	60
Cs-137 (約30年)	93	1.0	110	1.2	99	1.1	99	1.1	97	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月29日 7時30分		平成23年9月29日 7時38分		平成23年9月29日 11時30分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—					40
Cs-134 (約2年)	98	1.6	69	1.2	33	0.55					60
Cs-137 (約30年)	140	1.6	74	0.82	ND	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年9月30日 6時58分		対象外		平成23年9月30日 7時05分		平成23年9月30日 7時08分		平成23年9月30日 7時12分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	32	0.53	—	—	99	1.7	93	1.6	97	1.6	60
Cs-137 (約30年)	ND	—	—	—	120	1.3	120	1.3	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	—	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月30日 7時15分		平成23年9月30日 7時20分		平成23年9月30日 7時27分		平成23年9月30日 7時30分		平成23年9月30日 7時36分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40
Cs-134 (約2年)	110	1.8	280	4.7	260	4.3	350	5.8	200	3.3	60
Cs-137 (約30年)	120	1.3	350	3.9	300	3.3	440	4.9	250	2.8	90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	ND	—	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月30日 7時39分		平成23年9月30日 7時44分		対象外						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	—	ND	—	—	—					40
Cs-134 (約2年)	220	3.7	89	1.5	—	—					60
Cs-137 (約30年)	290	3.2	100	1.1	—	—					90
Mn-54 (約310日)	ND	—	ND	—	—	—					1,000
Co-60 (約5年)	ND	—	ND	—	—	—					200
Tc-99m (約6時間)	ND	—	ND	—	—	—					40,000
Te-129m (約34日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Te-129 (約70分)	ND	—	ND	—	—	—					10,000
Cs-136 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
Ba-140 (約13日)	ND	—	ND	—	—	—					300
La-140 (約40時間)	ND	—	ND	—	—	—					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月16日 11時30分	平成23年9月16日 11時35分	平成23年9月16日 11時40分	平成23年9月16日 9時43分	平成23年9月16日 11時25分	平成23年9月16日 11時20分	平成23年9月16日 9時45分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	8.3E-01	4.8E+00	ND	1.2E-01	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1.0E+00	6.3E+00	3.9E-02	1.6E-01	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約5E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月19日 10時15分	平成23年9月19日 10時20分	平成23年9月19日 10時25分	平成23年9月19日 9時35分	平成23年9月19日 10時00分	平成23年9月19日 9時55分	平成23年9月19日 9時45分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	7. 4E-01	5. 4E+00	4. 1E-02	4. 5E-02	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1. 0E+00	7. 0E+00	ND	6. 0E-02	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇. 〇E-〇とは、〇. 〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約6E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月21日 10時45分	平成23年9月21日 10時50分	平成23年9月21日 10時55分	平成23年9月21日 10時06分	平成23年9月21日 10時40分	平成23年9月21日 10時35分	平成23年9月21日 10時20分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	3.7E+00	3.4E+00	3.9E-02	4.1E-02	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4.8E+00	4.4E+00	4.4E-02	3.7E-02	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	1.2E-01	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約5E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月23日 10時45分	平成23年9月23日 10時50分	平成23年9月23日 10時55分	平成23年9月23日 9時37分	平成23年9月23日 10時30分	平成23年9月23日 10時35分	平成23年9月23日 10時05分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4.3E+00	2.1E+00	1.7E-01	1.0E-01	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	5.7E+00	2.7E+00	1.9E-01	1.2E-01	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	1.0E-01	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 0.0E-0とは、 $0.0 \times 10^{-0}$ と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約5E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月26日 11時10分	平成23年9月26日 11時13分	平成23年9月26日 11時18分	平成23年9月26日 9時39分	平成23年9月26日 11時03分	平成23年9月26日 10時58分	平成23年9月26日 9時40分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1. 6E+00	1. 5E+00	1. 4E-01	1. 3E-01	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	2. 2E+00	1. 9E+00	1. 6E-01	1. 2E-01	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月28日 11時05分	平成23年9月28日 11時10分	平成23年9月28日 11時15分	平成23年9月28日 9時53分	平成23年9月28日 11時00分	平成23年9月28日 10時55分	平成23年9月28日 10時40分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1. 2E+00	8. 0E-01	9. 0E-02	6. 5E-02	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1. 6E+00	1. 1E+00	1. 1E-01	8. 9E-02	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇. 〇E-〇とは、〇. 〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年9月30日 10時30分	平成23年9月30日 10時35分	平成23年9月30日 10時40分	平成23年9月30日 10時22分	平成23年9月30日 10時20分	平成23年9月30日 10時15分	平成23年9月30日 9時30分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	8. 6E-01	8. 7E-01	8. 1E-02	7. 8E-02	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1. 2E+00	1. 1E+00	1. 2E-01	1. 1E-01	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月16日 9時43分	平成23年9月16日 9時48分	平成23年9月16日 9時52分	平成23年9月16日 10時03分	対象外	平成23年9月16日 10時00分	平成23年9月16日 10時08分	平成23年9月16日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.2E-01	ND	ND	2.8E-02	-	2.1E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1.6E-01	ND	5.2E-02	4.1E-02	-	2.6E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月17日 9時33分	平成23年9月17日 9時38分	平成23年9月17日 9時42分	平成23年9月17日 9時57分	対象外	平成23年9月17日 9時51分	平成23年9月17日 10時03分	平成23年9月17日 9時47分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4.3E-02	ND	ND	ND	-	2.9E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	5.4E-02	ND	ND	ND	-	3.1E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月18日 9時28分	平成23年9月18日 9時34分	平成23年9月18日 9時38分	平成23年9月18日 9時53分	対象外	平成23年9月18日 9時50分	平成23年9月18日 9時58分	平成23年9月18日 9時44分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	2.3E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.7E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月19日 9時35分	平成23年9月19日 9時41分	平成23年9月19日 9時45分	平成23年9月19日 10時00分	平成23年9月19日 9時52分	平成23年9月19日 9時57分	平成23年9月19日 10時05分	平成23年9月19日 9時49分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4.5E-02	ND	ND	ND	ND	2.6E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	6.0E-02	ND	ND	4.2E-02	ND	2.9E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月20日 9時57分	平成23年9月20日 10時02分	平成23年9月20日 10時06分	平成23年9月20日 10時19分	対象外	平成23年9月20日 10時15分	平成23年9月20日 10時24分	平成23年9月20日 10時11分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	3.8E-02	ND	ND	ND	-	1.9E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	5.3E-02	3.1E-02	ND	ND	-	2.1E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月21日 10時分06	平成23年9月21日 10時14分	平成23年9月21日 10時27分	平成23年9月21日 10時36分	対象外	平成23年9月21日 10時41分	平成23年9月21日 10時50分	平成23年9月21日 10時30分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4.1E-02	ND	ND	ND	-	2.5E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	3.7E-02	ND	ND	ND	-	2.9E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月22日 9時51分	平成23年9月22日 9時58分	平成23年9月22日 10時02分	平成23年9月22日 10時15分	対象外	平成23年9月22日 10時12分	平成23年9月22日 10時20分	平成23年9月22日 10時07分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.6E-01	ND	ND	ND	-	3.2E-01	5.1E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.6E-01	ND	ND	4.5E-02	-	3.6E-01	5.4E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月23日 9時37分	平成23年9月23日 9時45分	平成23年9月23日 9時49分	平成23年9月23日 10時03分	対象外	平成23年9月23日 9時58分	平成23年9月23日 10時09分	平成23年9月23日 9時53分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.0E-01	ND	ND	3.1E-02	-	3.1E-01	4.6E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.2E-01	ND	ND	5.5E-02	-	4.0E-01	5.8E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月24日 9時43分	平成23年9月24日 9時47分	平成23年9月24日 9時51分	平成23年9月24日 10時07分	対象外	平成23年9月24日 10時02分	平成23年9月24日 10時14分	平成23年9月24日 9時56分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.2E-01	ND	ND	2.8E-02	-	4.6E-01	4.0E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.8E-01	ND	ND	ND	-	5.3E-01	4.7E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月25日 9時30分	平成23年9月25日 9時35分	平成23年9月25日 9時39分	平成23年9月25日 9時51分	対象外	平成23年9月25日 9時48分	平成23年9月25日 9時56分	平成23年9月25日 9時43分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.3E-01	ND	ND	3.0E-02	-	3.5E-01	3.7E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.1E-01	ND	ND	2.9E-02	-	4.1E-01	4.3E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月26日 9時39分	平成23年9月26日 9時43分	平成23年9月26日 9時46分	平成23年9月26日 10時00分	平成23年9月26日 14時22分	平成23年9月26日 9時57分	平成23年9月26日 10時05分	平成23年9月26日 9時50分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.3E-01	ND	ND	2.9E-02	ND	2.2E-01	3.5E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.2E-01	ND	ND	3.0E-02	ND	2.5E-01	4.3E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月27日 9時36分	平成23年9月27日 9時42分	平成23年9月27日 9時45分	平成23年9月27日 9時56分	対象外	平成23年9月27日 9時53分	平成23年9月27日 10時00分	平成23年9月27日 9時49分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.8E-01	ND	ND	3.7E-02	-	3.2E-01	3.1E-01	ND
Cs-137 (約30年)	2.2E-01	ND	ND	3.7E-02	-	3.6E-01	3.6E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 9時53分	平成23年9月28日 9時58分	平成23年9月28日 10時01分	平成23年9月28日 10時12分	対象外	平成23年9月28日 10時09分	平成23年9月28日 10時16分	平成23年9月28日 10時06分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	6.5E-02	ND	ND	4.3E-02	-	2.6E-01	1.5E-01	ND
Cs-137 (約30年)	8.9E-02	ND	ND	4.4E-02	-	2.7E-01	1.6E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月29日 10時32分	平成23年9月29日 10時36分	平成23年9月29日 10時39分	平成23年9月29日 10時50分	対象外	平成23年9月29日 10時48分	平成23年9月29日 10時58分	平成23年9月29日 10時44分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.3E-01	ND	ND	3.9E-02	-	2.1E-01	1.4E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1.9E-01	ND	ND	3.2E-02	-	2.3E-01	1.7E-01	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日 時刻	平成23年9月30日 10時22分	平成23年9月30日 10時27分	平成23年9月30日 10時31分	平成23年9月30日 10時41分	対象外	平成23年9月30日 10時44分	平成23年9月30日 10時17分	平成23年9月30日 10時35分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	7.8E-02	ND	ND	ND	-	2.3E-01	7.3E-02	ND
Cs-137 (約30年)	1.1E-01	ND	ND	3.7E-02	-	2.6E-01	8.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 1/2＞

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月28日 8時34分		平成23年9月28日 8時36分		平成23年9月29日 8時45分		平成23年9月29日 8時43分		平成23年9月27日 7時51分		平成23年9月27日 7時52分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 2/2＞

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止		平成23年9月27日 採取中止						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 1/3＞

採取場所	石巻湾 上層		石巻湾 中層		石巻湾 下層		金華山東沖合 上層		金華山東沖合 中層		金華山東沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年9月27日 10時36分		平成23年9月27日 10時31分		平成23年9月27日 10時25分		平成23年9月27日 8時37分		平成23年9月27日 8時23分		平成23年9月27日 8時13分		
検出核種 (半減期)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 2/3＞

採取場所	金華山南沖合 上層		金華山南沖合 中層		金華山南沖合 下層		七ヶ浜沖合 上層		七ヶ浜沖合 中層		七ヶ浜沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月27日 9時17分		平成23年9月27日 9時23分		平成23年9月27日 9時10分		平成23年9月27日 9時33分		平成23年9月27日 9時43分		平成23年9月27日 9時38分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 3/3＞

採取場所	仙台湾中央 上層		仙台湾中央 中層		仙台湾中央 下層		阿武隈川沖合 上層		阿武隈川沖合 中層		阿武隈川沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年9月27日 7時08分		平成23年9月27日 7時15分		平成23年9月27日 7時05分		平成23年9月27日 8時19分		平成23年9月27日 8時30分		平成23年9月27日 8時20分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約4Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約9Bq/L。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	請戸川沖合 15km	福島第一 敷地沖合15km	福島第二 敷地沖合15km	
試料採取日 時刻	平成23年9月16日 採取中止	平成23年9月16日 採取中止	平成23年9月16日 7時30分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)			
I-131 (約8日)	—	—	ND	
Cs-134 (約2年)	—	—	45	
Cs-137 (約30年)	—	—	51	
Mn-54 (約310日)	—	—	ND	
Co-60 (約5年)	—	—	ND	
Tc-99m (約6時間)	—	—	ND	
Ag-110m (約250日)	—	—	ND	
Te-129 (約70分)	—	—	ND	
Te-129m (約34日)	—	—	ND	
Cs-136 (約13日)	—	—	ND	
Ba-140 (約13日)	—	—	ND	
La-140 (約40時間)	—	—	ND	

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約3Bq/kg。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成23年9月24日 採取中止	平成23年9月24日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)			
I-131 (約8日)	—	—		
Cs-134 (約2年)	—	—		
Cs-137 (約30年)	—	—		
Mn-54 (約310日)	—	—		
Co-60 (約5年)	—	—		
Tc-99m (約6時間)	—	—		
Ag-110m (約250日)	—	—		
Te-129 (約70分)	—	—		
Te-129m (約34日)	—	—		
Cs-136 (約13日)	—	—		
Ba-140 (約13日)	—	—		
La-140 (約40時間)	—	—		

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	請戸川沖合 15km	1F敷地沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成23年9月25日 9時00分	平成23年9月25日 8時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)			
I-131 (約8日)	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	34	190		
Cs-137 (約30年)	42	210		
Mn-54 (約310日)	ND	ND		
Co-60 (約5年)	ND	ND		
Tc-99m (約6時間)	ND	ND		
Ag-110m (約250日)	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND		
La-140 (約40時間)	ND	ND		

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約5Bq/kg。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果（追加調査分） <1/2>

採取場所	相馬沖合 10km	鹿島沖合 3km	鹿島沖合 10km	鹿島沖合 15km	真野川沖合 3km	真野川沖合 5km	真野川沖合 10km	真野川沖合 15km
試料採取日 時刻	平成23年9月27日 5時55分	平成23年9月28日 6時32分	平成23年9月27日 6時13分	平成23年9月26日 6時15分	平成23年9月28日 6時56分	平成23年9月28日 7時21分	平成23年9月27日 6時31分	平成23年9月26日 6時41分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	14	110	54	22	47	27	22	22
Cs-137 (約30年)	17	130	56	27	61	33	27	25
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約4Bq/kg。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果（追加調査分） <2/2>

採取場所	四倉沖合 3km	四倉沖合 8km	四倉沖合 15km	夏井川沖合 8km	夏井川沖合 15km	豊間沖合 5km	江名沖合 5km	小名浜東沖合 5km
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 5時10分	平成23年9月28日 5時55分	平成23年9月27日 5時40分	平成23年9月28日 6時25分	平成23年9月27日 6時20分	平成23年9月26日 6時42分	平成23年9月26日 6時12分	平成23年9月26日 5時50分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	190	250	56	130	20	64	320	1,100
Cs-137 (約30年)	230	290	63	150	24	83	370	1,300
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	190
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約11Bq/kg。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。